

八丈島 水産だより 10月号 2018



クロマツ



植樹のようす

8月後半から度々発生した台風の影響を受け、不安定な天気が続いています。八丈島でも船や飛行機の欠航が相次ぎ、観光や生活にも支障をきたしています。

そのような中、島内の小学生がクロマツの植樹を体験しました。当日はあいにくの雨でしたが、元気よくテキパキと苗木を植えていきました。いずれは子供たちの成長とともにクロマツも大きくなり、島の建物や田畑を強い風や潮から守ります。

さいきん りょうもよう

■ 最近の漁模様

8月から始まったムロアジ漁は、9月に入ってから徐々にとれる量が増えてきました。堤防や海水浴場でもよく見られるようになり、八丈島周辺に集まってきているようです。一匹のサイズもだんだん大きくなってきており、くさややミンチといった島の加工品に使いやすい大きさになることに期待です。また10月からはもう1隻がムロアジ漁を始めています。



ムロアジ

ぎょぎょうしゅうぎょうたいけん

■ 漁業就業体験について



打合せ



漁のようす



施設見学



漁のようす

9月6日から6日間にわたり、八丈島の漁業を体験する研修会が開催されました。漁師になりたいと希望する島外の人を対象とし、今年は2名が選ばれました。参加者はムロアジをとる棒受け網漁業の漁船に乗り、漁師さんと一緒に魚のかかった網を引くなどの体験をしました。最近では、この漁業就業体験を経て島で漁師になる人もいて、今後も担い手が増えていくことが期待されます。